

平成28年度市町村民経済計算の結果について

平成28年度市町村民経済計算について推計結果がまとまりましたので公表します。

1 市町村民経済計算とは

市町村経済の実態を把握するために、市町村民の経済活動によって1年間に生み出された付加価値を生産と分配の2つの側面から推計し数値として表したもので、市町村経済の構造、規模、水準などを明らかにする経済指標

2 推計の対象期間

平成28年度（平成28年4月から平成29年3月まで）

3 推計方法

国民経済計算、県民経済計算に準じる。

なお、市町村民経済計算は、資料の制約から物価変動分も含めた名目値のみを推計している。

※県・市町村・県統計協会の三者合同で毎年推計

4 推計結果

	平成27年度	平成28年度	増加率
市町村内総生産	5兆6834億円	5兆9389億円	+4.5%
市町村民所得	4兆3017億円	4兆4659億円	+3.8%
一人当たり市町村民所得	240万8千円	251万7千円	+4.5%
一人当たり家計所得	303万6千円	313万0千円	+3.1%

※市町村内総生産額は、本年公表した県民経済計算の県内総生産額と異なる（一部推計方法が異なるため）。市町村民所得は、県民経済計算の県民所得を按分して各市町村の額を算出しているため、県民所得とほぼ一致する。

5 概況（特徴）

- 生産面では、熊本地震の被害を克服した製造業の挽回生産等や、建設業の復旧・復興工事の増加などによりプラス成長となった。
- 分配面では、製造業の増産等による「企業所得」の増加や、建設業等の賃金増による「雇用者報酬」の増加がみられた。
- 一人当たり市町村民所得（※1）は10万9千円増加し、一人当たり家計所得（※2）は9万4千円増加した。

（※1）市町村民所得を総人口で割ったもので、市町村経済の水準を表す指標です。この市町村民所得には民間法人企業等の利潤等が含まれること、総人口には生産活動に従事していない失業者や高齢者、子どもが含まれることから、一人当たり市町村民所得は、個人の給与や実収入を表すものではありません。

一人当たり市町村民所得＝（雇用者報酬＋財産所得＋企業所得）／総人口

（※2）家計（個人企業を含む）の受取所得を把握する目的で推計している、熊本県独自の概念です。「雇用者報酬」や「社会保障給付（各種年金等）」などで構成され、より実感に即した経済指標となっています。なお、一人当たり家計所得についても、総人口で割っていることから、個人の所得を表わしたものではありません。

一人当たり家計所得＝（雇用者報酬＋家計の財産所得＋個人企業所得（持ち家は除く）＋社会保障給付＋その他の経常移転（純））／総人口

市町村ごとの推計結果等の詳細については、裏面及び添付の「平成28年度市町村民経済計算の統計表等」をご参照ください。

1 市町村内総生産

	平成27年度	→	平成28年度	対前年度増加率
【総生産額】	5兆6834億円		5兆9389億円	(+4.5%)
(市町村計)				
□鉱工業	+ 8.7%		製造業の増加	
□建設業	+ 17.3%		熊本地震による災害復旧工事等の増加	
■不動産業	▲ 1.5%		住宅賃貸業(※持家の帰属家賃を含む)の減少	

[市町村別]

□増加した市町村(32市町村)

増加率の大きい順	対前年度増加率
① 菊陽町	+ 45.1%
② 御船町	+ 12.3%
③ 産山村	+ 11.1%

■減少した市町村(13市町村)

減少率の大きい順	対前年度増加率
① 玉東町	▲ 18.4%
② 相良村	▲ 11.9%
③ 芦北町	▲ 7.6%

2 市町村民所得

	平成27年度	→	平成28年度	対前年度増加率
【市町村民所得】	4兆3017億円		4兆4659億円	(+3.8%)
(市町村計)				
□雇用者報酬	+ 1.7%		賃金・俸給が主要因となり増加	
■財産所得	▲ 11.2%		一般政府、対家計民間非営利団体は減少、家計は増加	
□企業所得	+ 16.4%		民間非金融法人企業の増加が主な要因	

[市町村別]

□増加した市町村(40市町村)

増加率の大きい順	対前年度増加率
① 菊陽町	+ 13.5%
② 長洲町	+ 8.6%
③ 小国町	+ 8.5%

■減少した市町村(5市町村)

減少率の大きい順	対前年度増加率
① 西原村	▲ 13.1%
② 益城町	▲ 11.5%
③ 五木村	▲ 6.4%

3 一人当たり市町村民所得

	平成27年度	→	平成28年度	対前年度増加率
【一人当たり所得】	240万8千円		251万7千円	(+4.5%)

[市町村別]

金額の大きい順	対前年度増加率	金額の小さい順	対前年度増加率
① 菊陽町	318万2千円 + 12.4%	① 球磨村	176万3千円 + 7.8%
② 嘉島町	276万7千円 + 4.7%	② 産山村	178万8千円 + 6.5%
③ 熊本市	275万7千円 + 3.2%	② 水上村	178万8千円 + 6.5%

□増加した市町村(40市町村)

■減少した市町村(5市町村)

(参考) 一人当たり家計所得

	平成27年度	→	平成28年度	対前年度増加率
【一人当たり家計所得】	303万6千円		313万0千円	(+3.1%)

[市町村別]

金額の大きい順	対前年度増加率	金額の小さい順	対前年度増加率
① 五木村	351万2千円 ▲ 3.3%	① 水上村	268万6千円 + 3.5%
② 熊本市	331万8千円 + 3.0%	② 津奈木町	270万5千円 + 3.5%
③ 菊陽町	328万2千円 + 3.4%	③ 産山村	274万7千円 + 3.9%

□増加した市町村(44市町村)

■減少した市町村(1市町村)